

研究情報公開

受付番号	24-17
研究課題名	脳卒中後の患者における体幹機能の改善と食事動作改善の関係性について
研究機関	医療法人ちゅうざん会 ちゅうざん病院
研究実施者	座覇政成
研究の背景・目的・方法等	[研究の目的] 体幹機能の改善が食事動作改善に影響するかを検討することは、これからのリハビリテーションに役立つと考えました。本研究は、当院回復期リハ病棟に入院した脳卒中後のうち、体幹機能の改善が食事動作改善に効果があるかを検討する事を目的とした。 [研究の方法] ●対象となる方 本研究は2021年4月から2022年9月の回復期リハビリテーション病棟に入院し退院した脳卒中患者を対象とします。 ●利用するカルテ情報 年齢、性別と入院時のFACT、NIHSS、MMSE-J、MASA、MNA-SF、FIM、在院日数、リハ時間、退院時の摂取エネルギー、タンパク質、FIM、食事動作、FIM 利得、食事動作利得（退院時食事動作-入院時食事動作）。体幹機能改善として、FACT の（入院時-退院時 FACT）を算出し、FACT 改善群（改善群）と FACT 非改善群（非改善群）、その他、研究に必要なデータの収集を行う。 ●カルテ情報の利用方法 上記のカルテ情報は脳卒中の患者を対象にワイズマン電子カルテで研究の材料とします。 [個人情報の取り扱い] 利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、課題研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。
研究期間	承認日 2024 年 4 月～2029 年 12 月まで